



大府市	所属議員	大西勝彦・三宅佳典・野北孝治
------------	------	----------------

産業目線

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応 ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現	
具体的取り組み項目	<ul style="list-style-type: none"> ・市民への認知度の向上 ・次世代自動車の普及促進 ・交通安全の推進について 	
前回まで活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民クラブより、ゼロカーボンシティ宣言の具現化に向けた取組みとして令和5年度予算要望書を市長に提出。(2022年9月) 	
今回具体的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算要望書を市長へ提出(令和4年8月31日) 【内容一部抜粋】 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障がい者も安心して通行できる歩道の整備(ユニバーサルデザイン基本方針の徹底) ・次世代自動車普及促進のために、電気自動車の軽自動車税の減免制度の創設 ・ゼロカーボンシティの具現化に向けて、市民ができることをわかりやすく周知する。  ・家庭用充電スタンドの設置補助金の創設 ・消防施設強化として、災害時の非常用電源確保(次世代自動車を導入し活用する) ・ゼロカーボンを達成するため、中小企業への支援の拡充(環境対策への補助金を検討) ・バス増便、キャッシュレス決済、定期券、回数券の導入(公共交通の利用促進) ・軽自動車のEV車について、先行して軽自動車税の減免を実施する。 ・各委員会内での確認(テーマ内容に沿ったものを抜粋) <ul style="list-style-type: none"> ・バスの増便について ⇒ 今後検討(実施に向けて、前進方向の回答を得た) ・ゴミ減量の取組について、市民に実績の見える化 ⇒ 今は検討していない ※市民に取組結果を報告するのは重要だが、途中経過についても見えるようにすべきと要望 ・樹神G研修会(名古屋港管理組合) 開催日:令和4年8月31日 【テーマ】名古屋港のカーボンニュートラルレポート(CNP)形成に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス削減目標(2013年度比) 2030年度▲約35.4%、2050年▲100% ・主な削減案⇒コンテナターミナルでの荷役機械等のFC化、輸送車両等のFC化 臨海部産業活動⇒液体水素・液体アンモニアの活用 ・民間事業者の実証事業に連携・協力 ※基本計画を策定して、企業等の協力を得て目標達成に向けて取り組む 	<p style="text-align: center;">【図や活動の様子が分かる写真など】</p> 
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に要望内容のチェック・フォロー ・常任委員会での質疑 ・所管部署へのヒヤリング 	